

茨城県守谷市

## 三次元形状樹脂部品に加飾する新技術 定年を70歳に延長し人材活用

プラスチック成形やアッセンブリーを基に、自動車部品や業務用加湿器の製造・販売を行うものづくり企業。戦略的基盤技術高度化事業を活用し、三次元形状の樹脂部品にフィルムで加飾する技術「熱粘弾性加飾フィルム融着法」を開発した。この技術は自動車の外装部品に採用されている（加飾フィルムでは世界初）。また同社では、事業計画や財務内容を全社員で共有し、社内改革にも積極的に取組んでいる。平成30年地域未来牽引企業に選定。

●所在地	茨城県守谷市百合ヶ丘1丁目2411-2	●設立	1984年
●電話/FAX	0297-48-7251/0297-48-7252	●資本金	2,000万円
●URL	<a href="http://www.kohki-ss.jp">http://www.kohki-ss.jp</a>	●従業員数	70人
●代表者	代表取締役社長 大賀 奉昭		



### 技術開発を起点とした付加価値向上と生産の効率化

同社が開発した自動車外装部に活用できるフィルム加飾の独自技術は、従来の化学めっき法と比べて、コスト面や環境負荷が小さい等の競争優位性を有しており、近年増加している海外での生産部品との差別化が図られている。その結果、自動車への採用が決まり、国内での事業化に成功した。また、同技術の開発時に併せて開発された加工シミュレーションソフトにより、設計業務の効率化と加工の「見える化」が可能となり、また、ロボットによるレーザートリミング技術の開発により、生産の効率化も図られている。



金属調フィルムを用いたドアハンドル部品

### 風通しの良い社内環境づくりとIT活用で業務効率化

同社では、期初に事業計画や会社の財務状況などを発表する「事業計画発表会」をパート社員を含め全従業員で開催している。また「月次報告会」を行い、各部門計画の進捗確認や課題共有がなされている。さらに、生産管理システムの導入により、生産状況の「見える化」がなされ、スケジュール管理、業務効率化提案、日報等の情報もIT活用により、社内でも共有されている。これらの取組により、全社員が情報を共有し、業務を効率的に推進できる風通しの良い職場環境が創出されている。



事業計画発表会

### 人材を育て長く働きやすい社内体制の構築

平成26年に定年を70歳に延長して豊富な経験を持つ人材の継続雇用を制度化。専門講師による「管理職向け働き方改革研修会」を開催する等、就業環境の整備に努めている。また、従業員の技術力向上や自己啓発を図るため、「教育訓練休暇制度」を導入し、セミナー等の受講料補助や、長期研修にも参加できる制度を整えている。さらに、各職場で「技能マスター表」を作成し多能工人材の見える化と、適正に合わせた習熟訓練の実施により、人材育成に取組みつつ、長期就労可能な社内体制構築にも取組んでいる。



いばらき生産性向上人材育成スクール